

# 若浜の子ども



令和2年11月10日第11号

## 学校行事で育つ若っ子



10月31日（土）は、学習発表会にお越しいただきありがとうございました。今年度の学習発表会は、新型コロナウイルス感染防止のために、開催そのものが危ぶまれた時期もありましたが、2部制にして、例年より各学年の出演時間を5分短縮することによって、平常時に近い形で発表会を持つことができたことは幸いです。

各学年とも、学習した成果を、見てくださる方にアピールできるように工夫して発表しました。その中でも圧巻だったのは、最上級生「にしじろ学年」の音楽発表だったと思います。特に合奏の「アフリカンシンフォニー」は吹奏楽で演奏されることが多い曲で、16分音符が多いこと、126小節にも及ぶ曲であることから、難易度の高い曲です。それにあえて挑戦した子ども、指導した教員ともに満足のいく演奏だったと思います。

しかし、演奏の完成までの道のりは容易ではありませんでした。子ども達は音楽の時間の練習に加え、休み時間もパートごとに集まって練習していました。わたしは、ここが大切だと思います。みんなで1曲を完成させるために、自分の役割を果たすべく自由な時間をさいて、自主的に集まって練習する。こんな姿が、最上級生にふさわしい姿だと思います。

6年生は、修学旅行でも、訪問先を自分たちで調べ、各班オリジナルのしおりをつくり、事前学習会の運営も自分たちで行いました。学校行事の場面で、主体的に取り組み、自分たちの手で作り上げた経験は、これからの中学校生活に向けて、大きな自信となったに違いありません。卒業まで残すところ5ヶ月、最上級生の活躍と成長が楽しみです。

# あいさつどうですか？

学校と母親委員会がタイアップした新規の取り組みである「マナー検定」。10月1日に引き続き11月1日にご家庭でカードに評価をし、その結果をオンラインで返していただきました。  
(回答数 141件)

項目によっては前回よりも下がっているところもありますが、注目は「できていない」の評価が減少していることです。また、ご家族からの評価が前回よりも高くなっている項目が多いことも喜ばしいことです。学校でも、あいさつの声に力を感じるようになってきています。12月1日が今年度のマナー検定の最終回です。もう一息の声掛けをよろしく願います。

## マナー検定11月1日オンラインアンケート結果 (数値は10月→11月)

(数字は%)

項目	評価者	できている	努力している	できていない
1 自分からあいさつ	子ども	72.2→68.1	25.7→31.2	2.1→0.7
	家族	55.6→53.2	36.1→43.3	8.3→3.5
2 はきはき気持ちのよいあいさつ	子ども	56.3→49.8	35.4→44.7	8.3→5.7
	家族	41→46.8	51.4→46.1	4.6→7.1
3 笑顔であいさつ	子ども	45.8→48.2	43.1→45.4	11.1→6.4
	家族	41.7→46.1	47.9→44.7	10.4→9.2
4 家族へあいさつ	子ども	75.7→78.7	16→15.6	8.3→5.7
	家族	66.7→66.7	28.5→28.4	4.9→5.0
5 先生へあいさつ	子ども	80.6→83.0	17.4→14.9	7.6→2.1
	家族	75.0→77.3	22.9→20.6	2.1→2.1
6 友だちへあいさつ	子ども	75.0→76.6	17.4→20.6	7.6→2.8
	家族	70.1→73.0	24.3→25.5	5.6→1.4
7 地域の方(交通指導員さんや安全サポーターの方々など)へあいさつ	子ども	79.2→73.0	17.4→23.4	3.5→3.5
	家族	65.3→62.4	31.9→32.6	2.8→5.0

# 自然に対する感謝の心

6年生の修学旅行で、高畠町にある「県立うきたむ風土記の丘考古資料館」を訪れたときのことです。館内から外を見たら、草木塔がありました。

草木塔とは、草木に感謝し、その成長を願って建立されたと伝えられる石碑のこと。1772年（安永元年）に米沢藩の江戸屋敷が焼失、その再建のために山形県米沢市大字入田沢字塩地平の山林の木々が伐採され、1780年（安永9年）の4月17日にも、現在の米沢市桐町・銅屋町・立町などで大火があり、その復興のために大量の材木が伐採されたことに対する感謝の念が、建立するきっかけになったと推定されている。（Wikipedia より）



草木塔（置賜地方に多い）

若浜小学校では、「いのちの教育」を推進しています。この「いのち」が指すところは、人間の生命に限りません。私たちの生命を支えてくれている自然も含めての「いのち」です。

草木塔を見つけたので、他の供養塔にはどんなものがあるのかと調べてみたところ、いろいろなものが見つかりました。「家畜供養塔」、「鮭供養塔」、「鯿（にしん）供養塔」……。

ここ2年間若浜小学校では、西荒瀬小学校から鮭の受精卵をいただいてきて、本校の理科室でふ化、飼育して、2月下旬に日向川に放流しています。鮭の稚魚を見つめる子どもたちの様子を見ると、その可愛さに歓声をあげる子、生命の不思議さに感動する子。いずれも鮭の稚魚が順調に育ってほしいという生命尊重の気持ちにあふれています。

今年も昨日、西荒瀬小学校から受精卵約50個をいただきました。西荒瀬小学校で鮭のふ化を担当されている先生によると「今年は10000個の受精卵のうち、すでに3000個がダメになっている。昨年も弱い卵だったが、今年はもっと弱い。年々海水温が上昇傾向にあることも関係しているのではないか。この調子だと来年放流できるのは3000匹くらいではないか。」ということでした。

新型コロナウイルスのまん延、大規模な自然災害、ゲリラ豪雨、暖冬、海水温の上昇、熊の市街地への出没、遺伝子組み換え作物や生物、人生100年時代…。人と自然の調和が崩れている、あるいは崩れているのでは、と思うことは枚挙にいとまがありません。

個人では何ともできないことが多いのですが、せめて、自然に対する畏敬の念や自然によって生かされているという感謝の気持ちは持ちたいものだと思いますし、子ども達にも持たせたいものだと思います。



本校理科室の鮭の受精卵（11/9）

# 若っ子の活躍



## 第56回酒田創意工夫展

- 特選 酒田商工会議所会頭賞 6年 阿部 映太
- 特選 酒田市教育委員会教育長賞 5年 佐藤 謙司郎
- 特選 山形新聞社長賞 5年 北野 芭南
- 特選 山形県発明協会会長賞 1年 長南 陽
- 入選 3年 佐藤 倅羽 1年 日下部 心春 1年 佐藤 心優

## ほとりあぬり絵コンテスト2020

- ほとりあ賞 2年 杉原晃介

## いじめ・非行をなくそう山形県民運動庄内地方「いじめ防止」標語

- 優良賞 1年 松浦颯馬

## 令和2年度酒田市小中学校理科研究発表会

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| 6年 伊藤 純也 | 6年 御船 瑞人 | 5年 佐藤 謙司郎 |
| 2年 杉原 晃介 | 1年 阿彦 栞  | 1年 本間 悠花  |

## 校内陸上記録会学年最高記録賞

- |       |                  |                       |
|-------|------------------|-----------------------|
| 100m  | 6年 加賀屋吉成 彦坂心々夏   | 5年 鈴木瑛士 佐藤優名          |
|       | 4年 進藤大馳 今野和歩     | 3年 佐藤倅羽 鈴木亜花璃         |
| 80m   | 2年 後藤陽斗 池田夏穂     | 1年 渡部 尋 田村寧音          |
| 1000m | 6年 佐藤伯 5年 加藤碧    | 800m 6年 阿部直央 5年 佐藤千波菜 |
| 800m  | 4年 進藤 大馳 今野 和歩   | 600m 3年 山下煌太郎 鈴木亜花璃   |
| 400m  | 2年 佐藤琉衣 ローウェン杏珠羅 | 1年 小林琉煌 田村寧音          |

## 第70回日本PTA全国研究大会山形大会シンボルマーク募集

- ファミリー賞 5年 北野 芭南 2年 北野 すず